

メイクアップを楽しもう

株式会社トレジャーJP 代表取締役
株式会社コスモスコーポレーション 代表取締役

三谷てるみ



ここ十年程は現場の花嫁メイクを若い技術者に任せて、私はもっぱら“女性社長のメイクアップ”や“素敵なメイクアップ”と言ったテーマで、花嫁より年嵩の女性達にメイクアップの指導をして楽しんでいる。

近年は美容に関する情報が溢れている。美容に关心が高まり、それにお金を費やすことを厭わなくなった。フォローの風が吹いて来たと喜んでいる。我社の業務は、結婚式の花嫁を中心にヘアスタイルとメイクアップと着付けとエステティック、そしてもう一つが敏感肌用スキンケア化粧品の製造販売だ。産業能率の読者は大半が男性と承知しているので、“へえ、そうか！面白い情報だ”と思って読んで頂きたい。

化粧行為が精神に及ぼす研究はかなり前からなされている。私が始めて知ったのは、三十数年前の香粧品科学会の講演で、“上司に叱られて涙ぐんだOLが化粧室からケロッとした顔で出てきた”これは、マスカラを塗り直すという行為、睫毛一点に精神を集中させるという行為が気分を一新したのであって、上司の叱責を無視したのではない。化粧はストレスを解消するのに多大な効果があると言うことを十分な実験で検証しての発表であった。最近は化粧行為やフレグランスが脳のどの部分を活性化しているかの研究が進み、どういう行為がどの部分を活性化し、どういう効果がある、どの香りの成分が、どこを活性化してどういう効果があると言う研究が盛んだ。またボランティア活動も盛んで、認知症の老女にメイクアップをす

ると良い効果があるなどの報告も多い。一方YouTubeには若い女性のメイクアップのbefore & afterの動画が沢山観られる。彼女達は自分の顔の欠点や嫌いなところ（例えば目が小さいなど）を“整形メイクアップ”と称して全く別人のように創って、むしろ自分の欠点を楽しんでいるようだ。精神衛生上とても素晴らしいと思う。

多くの人達は、仕事をする上で、男女を問わず、自分をどのような人物に見てもらうかを考えて、そのように見える服装・髪型・持ち物など選んで身に着けていると思うのだが、メイクアップはその中でも印象を創るのに大きな効果がある。“眼力（メヂカラ）”とよく言われるが、“しっかり主張する眼”の印象は相手にも強い印象を与える。だから女性はアイメイクアップに力を入れる。そこで男性も、例えば眉の手入れ、肌の手入れ、手や爪の手入れ、髪の手入れ、フレグランスなどで、文字通りmake upして欲しい。良い第一印象から良い商談が始まる。メイクアップはビジネスパーソンの必須アイテムであると思う。

プロフィール

株式会社 コスモスコーポレーション（美容業）

株式会社 トレジャーJP（化粧品製造販売業）

代表取締役社長

薬剤師・臨床検査技師・美容師